

## 令和4年度 全国学力・学習状況調査

## 本校児童の学力・学習状況の分析及び改善策について

初冬の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、8月31日配付の学校だよりで今年度の全国学力・学習状況調査の結果の概要についてお知らせしておりましたが、さらに詳しい状況分析及び改善策についてお知らせをいたします。

本校では、結果の分析から得られた課題の改善に努め、子どもたちに確かな学力を身に付けさせていきたいと考えておりますので、引き続きご家庭のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

※今年度は国語・算数・理科の調査が行われました。(理科は前回平成30年以降の実施)

## 1. 平均正答率からの分析

(1) 本校児童の教科別理解度 (全国平均正答率との比較)

教科	国語	算数	理科
結果	上回っている	同様である	やや上回っている

(2) 本校児童の領域別理解度 (全国平均正答率との比較)

## 2. 各教科の分析及び改善策

国語	分類	学習指導要領の内容				
		知識及び技能		思考力・判断力・表現力等		
	区分	言葉の特徴や使い方	我が国の言語文化	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
	結果	上回っている	上回っている	やや下回っている	同様である	同様である
算数	分類	学習指導要領の領域				
	区分	数と計算	図形	変化と関数	データの活用	
	結果	同様である	同様である	同様である	上回っている	
理科	分類	学習指導要領の区分・領域				
		A区分		B区分		
	区分	「エネルギー」	「粒子」	「生命」	「地球」	
	結果	やや上回っている	上回っている	やや上回っている	同様である	

## 【国語】

本校の国語の平均正答率は、全国・全道を上回りました。分類で見ると「言葉の特徴や使い方に関する事項」や「我が国の言語文化に関する事項」といった知識・技能において、全国平均を上回る正答率がありました。一方で、思考力、判断力、表現力のうち、特に「書くこと」の正答率は他の区分と比較すると低くなっており、本校の課題と捉えています。問題形式ごとにみると、解答が記号等を選択する「選択式」や単語を記入する「短答式」に比べ、記述式では低い正答率でありました。設問の内容を理解し切れていないということや、文字数などの条件を満たして書くことに課題があると捉えています。

## &lt;国語：今後の授業・指導の改善点&gt;

- ◆主語と述語の関係を捉えて書くことができるようにします。
- ◆与えられた条件の中で文を書くことができるようにします。
- ◆一文の長さを意識して、分かりやすく伝わるように文を分けて書くことができるようにします。

### 【算数】

本校の算数の正答率は、全国と同様であり、全道を上回る結果となりました。領域ごとに見ていくと「データの活用」が全国を上回った結果となりましたが、「変化と関係」が他の領域と比べ正答率が低くなっていました。また、中学年で学んだ「がい数」や「図形」の性質について、基本的事項の定着が不十分であり、学んだことを日常の場面で活用する力に課題が見られます。また、設問から得られる情報量が多いため、何を問われているのかを捉え、解くために必要な数値を選択する等に苦慮している児童が多いことがわかりました。

#### <算数：今後の授業・指導の改善点>

- ◆情報を整理し、立式できるようにします。
- ◆プログラミング的思考の学習を充実させます。
- ◆概念を理解し、それを利用できるようにします。
- ◆与えられた条件の中で、解答文を書くことができるようにします。

### 【理科】

本校の理科の正答率は、全国・全道をやや上回る結果となりました。領域ごとの分析では「生命」を柱とする領域が最も高い正答率でした。一方で、記述式の解答に課題が見られました。設問の内容から、何を求められているのか読み取る力を身に付けることや、実験や観察の結果から得られた情報を、どのように分析し考察していくのかという力が求められます。

#### <理科：今後の授業・指導の改善点>

- ◆自分の考えを文章や言葉に表し説明することができるようにします。
- ◆与えられた条件の中で、解答文を書くことができるようにします。

※ 各教科で本校児童にとって特徴的な結果の見られた問題を紹介していますのでご覧ください。

## 3. 児童質問紙の結果から

### (1) 全国平均の上回っている項目（特徴的なもの）

項	目
1	朝食を毎日食べている
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ている
3	毎日、同じくらいの時刻に起きている
4	携帯電話・スマートフォン・コンピュータの使い方の約束を守る
7	自分には、よいところがある
9	将来の夢や目標を持っている
10	自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている
14	困りごとや不安がある時に、先生や大人に相談する
15	人の役に立つ人間になりたい
16	学校に行くのは楽しい
17	自分と違う意見について考えるのは楽しい
18	友だちと協力するのは楽しい
20	家で自分で計画を立てて勉強している
26	読書が好き
27	自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがある
30	地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある
36	学習の中で ICT 機器を使うのは勉強のために役に立つ
42	5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、時間
43	学級の友だちと話し合う活動で、自分の考えを深める、広げる

4 4 学習した内容を見直し、次の学習につなげる
4 7 学級での話し合いを生かして、自分が努力すべきことに取り組む
5 1 国語の授業の内容はよくわかる
6 1 理科の勉強は好き
6 3 理科の授業の内容はよくわかる
6 7 理科の授業では、予想をもとに観察や実験の計画を立てている

(2) 全国平均の下回っている項目（特徴的なもの）

項 目
1 1 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している
4 5 総合的な学習（課題を立てる、情報整理、調べたことを発表）
5 3 算数の勉強は好き
6 9 理科の授業で、進め方や考え方が間違っていないか振り返る

【質問紙の結果から見える課題と改善策】

- ※携帯電話やスマートフォン・PC の使用に関する約束は大半の子は守っているとの結果が得られていますが、ゲームや動画視聴の時間が長い子の割合が高くなっています。使い方の見直しやメディアリテラシーの向上を図る取組を進めると共に、教育相談等を通して、家庭、保護者への協力を伝えていきます。
- ※「決めたことをやり遂げる」と回答した子が多い一方、「失敗を恐れなくて挑戦する」では、「当てはまらない」という割合が高い傾向にあります。子どもたちの挑戦したいという気持ちを認め、結果だけを見ず、その過程を含めて褒めたり励ましたりする支援を継続的に行っていくことが重要だと考えます。
- ※平日も土日も、1時間以上2時間未満勉強をしているという回答の割合が最も高くなっています。時間だけを評価するのではなく、そこに費やしている学習内容や学習方法も重要です。質の向上を一層図るために、家庭学習のノートを見合う、良い内容のものを紹介するというこれまでの手立てを継続すると共に、中学生のノート紹介（小中一貫教育をからめて）なども考えていく必要があると考えます。
- ※国語の「好き」「よくわかる」については全国平均より高い傾向が見られますが、算数の「好き」は低く、苦手意識を持っている子の割合が高いことが窺えます。一人一人の躰きを見取り、少人数指導を効果的に取り入れるなど、工夫した指導を進める必要があると考えます。理科については「好き」「よくわかる」の割合が高く、子どもたちの興味関心が引き出され、それが意欲や理解につながっていると考えます。

#### 4. 具体的な改善策について

- (1) 日常のテストの結果や学習状況の分析・考察をもとに、指導方法工夫改善に係る教諭、支援員や学習指導員、学習サポート教員等の配置を工夫し、個に応じた指導の充実を図る。
- (2) ICT機器の有効活用によるわかりやすい授業づくりなどの改善に役立て、「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業改善に向けて自己評価を行う。また、「国語・算数の一単位時間の学習の流れ」（言語タイム・復習タイム、課題把握、思考・意図的交流、終末の振り返り、まとめ、定着・習熟時間の設定）の徹底を図る。
- (3) 九九検定・たしひき検定等の各種検定、百マス計算の実施などにより、基礎・基本の確実な定着と繰り返し学習の徹底を図る。
- (4) 全国学力・学習状況調査および標準学力調査の過去問題の活用や、チャレンジテストの実施を通して、出題傾向や時間配分を踏まえて問題に取り組む力、最後まで諦めずに解答を記入・選択する力などの育成を図る。
- (5) 家庭学習の手引きや生活リズムチェックシートを活用し保護者との連携により家庭学習の習慣化に取り組む。年4回の家庭学習調査を実施し、学年×10分間以上の目標を達成していない児童には、具体的な取組み方法（何を、どうやって、いつするか）をサポートする。また、学習意欲の向上、自己肯定感を高めるためにキャリアパスポートを定期的に活用する。

※ これらの改善策を実効性のあるものとするためにも、生活習慣の見直しや家庭学習の習慣の確立が必要になってきますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

【特徴的な結果の見られた問題①】

四 同さんは、「話し合いの様子の一部」の  で、「こみ拾い」か「花植え」かのどちらかを  
選んで話そうとしています。あなたが同さんなら、どのように話しますか。その内容を次の条件に  
合わせて書きましょう。

（条件）  
○ 「こみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選び、その問題点についての解決方法を考えて  
書くこと。  
○ 「話し合いの様子の一部」から言葉や文を取り上げて書くこと。  
○ 書き出しの言葉に続けて、五十文字以上、八十文字以内にまとめて書くこと。なお、書き出しの  
言葉は、字数にはふくまない。

※左の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。  
※の印から書きましょう。どちらかで行を変えないで、続けて書きましょう。

みなさんのアイデアや（メモ）から、取り組みやすいという理由で、私は、


小国-5

1 四

話すこと・聞くこと 記述式による解答

出題の趣旨

互いの立場を尊重しながら意図を明確にして話し合い、自分の考えを広げたりまとめたりすることができるかどうかをみる問題です。

分析

問題文から文や言葉を取り上げず、**自分の言葉で解答する間違い**が目立ちました。**指示や条件に合わせて適切に書く力**を身に付けていく必要があります。

【特徴的な結果の見られた問題②】

二 森田さんは、物語から伝わってくることをまとめ、すいせんする文章を書いています。次は、  
「森田さんの文章」です。あなたが森田さんなら、 A に入る内容を、どのように書き  
ますか。おどの条件に合わせて書きましょう。

（森田さんの文章）  
これは、過去や未来にけるうらやう船を作りたいと思っている「ぼく」と、そんなうらやう船を  
作った「老人」の物語です。  
この物語は、「老人」が未来の「ぼく」かもしれないと思わせる表現をさがして読む楽しさを  
味わうことができます。それだけでなく、この物語を読むと、わたしは前向きな気持ちになり  
ます。なぜかという、「老人」に出会った「ぼく」を通して、この物語がわたしに伝えてく  
れることがあるからです。それは、  
 A

（条件）  
○ この物語から伝わってくることを考えて書くこと。  
○ 十文字以上、三十文字以内にまとめて書くこと。

※左の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。  
※の印から書きましょう。どちらかで行を変えないで、続けて書きましょう。


小国-15

2 二

読むこと 記述式による解答

出題の趣旨


物語を読み、登場人物の気持ちや相互関係に着目して、物語の全体像を想像したり表現の効果を考えたりすることができるかどうかをみる問題です。

分析

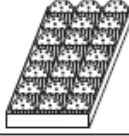
上記の1四と同じく、**指示や条件に合わせて適切に記述**することに課題がみられました。

【特徴的な結果の見られた問題①】

(4) カップケーキが1個入り85円でも売られています。  
くるみさんは、1個入り85円のカップケーキ21個分の値段と、Bセット  
1箱分の値段である1470円を比べることにしました。



1個入り  
85円



Bセット (21個入り)  
1470円

1個入り85円のカップケーキ21個分の値段は、 $85 \times 21$ で求めることができます。

くるみ 85 × 21

85 × 21の答えが1470より必ず大きくなることは、85 × 21  
をそのまま計算せずに、85と21をがい数にして計算してもわ  
かります。

85 × 21の答えが、1470より必ず大きくなるのがわかるためには、  
「85」と「21」をどのようにがい数にして計算するよりですか。  
下のアからエまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

ア 85を小さくみて80、21を小さくみて20として計算します。  
イ 85を小さくみて80、21を大きくみて30として計算します。  
ウ 85を大きくみて90、21を小さくみて20として計算します。  
エ 85を大きくみて90、21を大きくみて30として計算します。

小算-5

1 (4)

思考・判断・表現 選択式による解答

出題の趣旨

示された場面において、目的に合った数の処理の仕方を考察できるかどうかをみる問題です。

分析

概数の概念を理解し、その利用について、**思考を整理しきれていない**様子が伺えました。条件に基づいて、**どのような方法がよいかを選択する力**を身に付ける必要があります。

【特徴的な結果の見られた問題②】

(4) かいとさんたちは、果汁の割合と果汁の量がわかってるとき、飲み物の量を求めることができるかどうかを考えています。そこで、りんごの果汁の割合が30%で、果汁の量が180 mLのときの飲み物の量を求めることにしました。

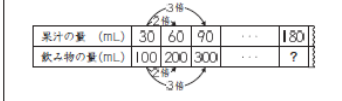
かいと 果汁が30%ということは、果汁が30 mLのとき、飲み物の量は100 mLですね。

ゆうか そうですね。私は、果汁の量から飲み物の量を求めるために、表にまとめました。

果汁の量と飲み物の量					
果汁の量 (mL)	30	60	90	...	180
飲み物の量 (mL)	100	200	300	...	?

上の表を見て、かいとさんは、次のことに気づきました。

かいと 果汁の量が2倍、3倍になると、それにもなって飲み物の量も2倍、3倍になることがわかりました。



小算-9

ゆうかさんは、かいとさんが気づいたことをもとに、次のように考えました。

ゆうか 下の表のように、果汁の量が□倍になると、それにもなって飲み物の量も□倍になるのではないのでしょうか。このことを使えば、果汁の量が180 mLのときの飲み物の量を求めることができますね。

果汁の量 (mL)	30	60	90	...	180
飲み物の量 (mL)	100	200	300	...	?

果汁の量が180 mLのときの飲み物の量は、何 mLになりますか。  
180 mLが30 mLの何倍かをどのように求めたかがわかるようにして、飲み物の量の求め方を式や言葉を使って書きましょう。また、答えも書きましょう。

2 (4)

思考・判断・表現 記述式による解答

出題の趣旨

伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、未知の数量の求め方と答えを式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる問題です。

分析

答えを導くことができているが、**求め方を式や言葉で書くことができている**様子が伺えました。**説明の型をもとに答えを書く力**に課題がみられます。

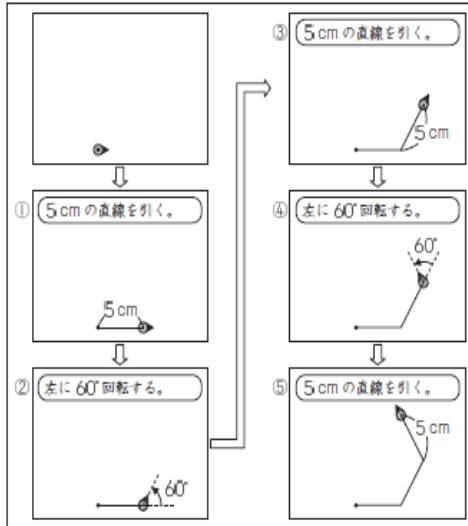
【特徴的な結果の見られた問題③】

(1) はなこさんたちは、1辺が5cmの正三角形をかこうとしています。



正三角形は、3つの辺の長さが等しくて、3つの角の大きさがすべて60°の三角形ですね。

はなこさんは、正方形のプログラムをもとにして、正三角形をかいたためのプログラムをつくり、実行しました。



小算-21

はなこさんは、下のかこうとした正三角形をかこうとできませんでした。

実際の結果

かこうとした正三角形

そこで、つくったプログラムを見直すことにしました。

つくったプログラム

```

① 5cmの直線を引く。
  ↓
② (左に60°回転する。
  ↓
③ 5cmの直線を引く。
  ↓
④ (左に60°回転する。
  ↓
⑤ 5cmの直線を引く。
    
```

5cmの直線を引く。  
 (左に60°回転する。  
 2種類の命令のうち、  
 どちらかの命令を直すど  
 かこうとした正三角形が  
 できますね。

はなこ

かこうとした正三角形をかくには、どちらの命令を直すのでしょうか。  
 下のア イ から選んで、その記号を書きましょう。また、その選んだ命令を、言葉と数を使って、正しい命令に書き直しましょう。

ア 5cmの直線を引く。  
 イ (左に60°回転する。

小算-22

4 (1)

思考・判断・表現 記述式による解答

出題の趣旨

正三角形の意味や性質を基に、回転の大きさとしての角の大きさに着目し、正三角形の構成の仕方について考察し、言葉と数を用いて記述できるかどうかをみる問題です。

分析

プログラミング的思考に基づいて、記述する力に課題がみられました。

理科

【特徴的な結果の見られた問題①】

実験の【結果】は、下の表のようになりました。

【結果】		〈かんの色による水の温度の変化〉		
かんの色	時間	0分	20分後	40分後
黒		24℃	28℃	32℃
赤		24℃	27℃	29℃
青		24℃	27℃	30℃
白		24℃	25℃	26℃



【問題】に対するまどめは、「はね返した日光を水の入ったかんにあてると、黒色のかんの水の温度が最も高くなる。」といえる。

(4) はなこさんが、下線部のようにまどめたわけを上【結果】を使って書きましょう。

3 (4)

「エネルギー」を柱とする領域  
記述式による解答

出題の趣旨

実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述できるかどうかを見る問題です。

分析

問題で指示されている「まどめたわけ」と「結果」を関連付けることが理解できず、自分の言葉でまどめを書いてしまう誤答が多くみられました。指示に正対した解答を書く力を身に付けていくよう記述の仕方を指導していく必要があります。